

K E R I N G



PRESS RELEASE

11.05.2018

ケリングの取締役会は、ジネヴラ・エルカンを取締役に指名



ケリングの取締役会は、全会一致でジネヴラ・エルカンを取締役に指名しました。同氏は、OECD(経済協力開発機構)のチーフ・エコノミストの任命を受け、取締役を退いたローレンス・ブーンの後任となります。ジネヴラ・エルカンの新社外取締役としての任命は、2019年4月24日に開催されるケリング年次総会にて、株主承認のため提出されます。

ジネヴラ・エルカンは、アズマラ・フィルムズ(Asmara Films)とグッド・フィルムズ(Good Films)の2社の映画製作会社および流通会社の取締役を務めるほか、トリノのピナコテカ・ジョヴァンニ・エ・マレツァ・アニェッリ(Pinacoteca Giovanni & Marella Agnelli)の取締役、エクソール(Exor)のディレクター、クリスティーズ(Christie's)の諮問委員会、さらにはローマにあるアメリカの芸術財団アメリカンアカデミーの一員です。1979年にロンドンで生まれ、イギリス、フランス、ブラジルに住んだ経験を持ち、パリ・アメリカ大学およびロンドン・フィルム・スクールを卒業しています。

「ケリングの取締役にジネヴラ・エルカンを迎えられることを嬉しく思います。彼女の国際的なキャリアと文化への開放性は、我々の取締役会の活動を補完し、更に豊かなものにしてくれるでしょう」と、ケリング会長兼CEOのフランソワ＝アンリ・ピノーはコメントしました。

K E R I N G



ケリングについて

グローバル・ラグジュアリー・グループであるケリングは、ファッション、レザーグッズ、ジュエリー、ウォッチ製品を 扱う、
選び抜かれたラグジュアリーブランドを擁しています。グッチ、サンローラン、ボッテガ・ヴェネタ、バレンシアガ、
アレキサンダー・マックイーン、プリオーニ、プシュロン、ポメラート、ドド、キーリン、ユリス・ナルダン、ジラルール・ペルゴ、
ケリング アイウェア。シグネチャーである、「empowering imagination イマジネーションをその先へ」のとおり、ケリング
は想像力を伸ばし、明日のラグジュアリーを創造することで、ブランドがその可能性を最もサステナブルな方法で実現
するよう後押ししています。2017 年には108.23 億ユーロの収入を達成し、グループ社員の数は年度末時点で29,000
人に上ります。

Contacts

Press

Emilie Gargatte +33 (0)1 45 64 61 20
Marie de Montreynaud +33 (0)1 45 64 62 53

emilie.gargatte@kering.com
marie.demontreynaud@kering.com

Analysts/investors

Claire Roblet +33 (0)1 45 64 61 49

claire.roblet@kering.com

日本でのお問合せ先

株式会社 ケリング ジャパン
産形 利恵

03-3486-2157

rie.ubukata@kering.com

www.kering.com

Twitter: @KeringGroup

LinkedIn: Kering

Instagram: @kering_official

YouTube: KeringGroup